

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>研究の名称 慢性特発性間質性肺炎の画像的特徴に関する研究</p> <p>研究の対象 2009年4月～2014年3月に外科的肺生検を実施され 特発性肺線維症と診断された患者さん</p> <p>研究の目的 特発性間質性肺炎(IIP)は現在8つのパターンに分類されて いますが、その中でも慢性の経過をたどる通常型間質性肺 炎(UIP)、非特異性間質性肺炎(NSIP)、剥離性間質性肺炎 (DIP)はCT画像での診断が重要となります。 この研究の目的は、このような慢性の間質性肺炎について それぞれのCT画像の特徴を評価して、より精度の高い診 断ができるように検討することです。</p> <p>研究の期間 2019年5月から2024年3月まで</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では共同研究機関以外に情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供 する試料・情報の 項目	<p>研究に使用する試料・情報： 情報：年齢、性別、喫煙歴、外科的肺生検施行日、肺病理 所見、診断名</p> <p>個人を特定しうる情報は一切用いません。</p>
利用する者の範 囲	<p>共同研究機関の名称及び研究責任者 堺市立総合医療センター放射線診断科副部長 澄川裕充</p>
試料・情報の管理 について責任を 有する者の氏名 又は名称	<p>研究責任者 堺市立総合医療センター放射線診断科副部長 澄川裕充 浜松医科大学 医学部 内科学第二講座 須田隆文</p>
試料・情報の利用	本研究では、すでに個人情報特定できない匿名化の状態

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>となった情報を扱います。したがって、あなたの情報を研究に使用することを望まない場合であっても、あなたの情報を特定することができないため、連絡を頂いてもその使用を停止することができません。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：内科学第二講座 担当者：鈴木勇三 TEL：053-435-2263 FAX：053-435-2354</p>